

平成30年度

学校だより

12月



平成30年 11月30日 12月号 (第515号)

横浜市立すすき野小学校

TEL045 (901) 6232 FAX 045 (904) 4693

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/susukino/index.cfm

すこやかスマイル すすんで考え行動し きょうかし合う すすきっ子

防災について確認しましょう！

副校長 三村 太郎

平成30年もあと一ヶ月となり、いろいろと今年を振り返る時期になっています。今年あった自然災害を振り返ると複数の台風が上陸し、日本列島に大きな被害をもたらしました。学校付近でも強風による倒木等の被害が見られました。

地震に関しては6月18日に大阪府北部を震源とした地震と、9月6日に北海道胆振東部を震源とした地震がありました。いずれの地震においても電気や水道等のライフラインに大きな被害が見られ復旧までに長い時間がかかりました。今後も南海トラフ巨大地震や元禄型関東地震など大きな地震が起こることが予想されています。

学校においては定期的な避難訓練と引き渡し訓練を行うことで、防災に対する意識を高めています。各家庭においても、下に示したようなチェックリストなどを用いて、防災に関する意識を高めていくことが大事だと思われます。

1 家の安全性
 防災について家族で話し合いをしている
 家族の中で災害時の連絡方法をイメージし、決めている
 自宅の耐震性には問題ない
 家具の転倒防止対策をしている
 ガラスの飛散防止対策をしている
● チェックできた数

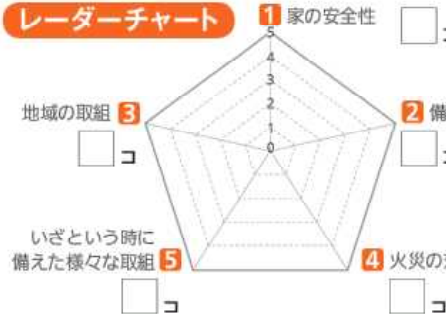
2 備蓄
 備蓄について、家族で話し合いをしている
 3日以上分の水や食料を備蓄している
 トイレバックを備蓄している
 非常持出品を用意している
 備蓄してある場所を家族みんなが知っている
● チェックできた数

3 地域の取組
 隣近所とコミュニケーションをとっている
 自治会・町内会の活動に参加している
 自治会・町内会のリーダーを知っている
 防災訓練に参加している
 まち歩きを行った
● チェックできた数

4 火災の対策
 消火器を備え、訓練で消火器を使用したことがある
 暖房器具は倒れると自動的に消えるものを使っている
 カーテンなどは、防災処理したものを使っている
 自宅に火災警報器を設置している
 感震ブレーカーを設置している
● チェックできた数

2018 避難拠点 防災訓練
見えて・聞いて・体験して学ぶ！
すすき野小学校地域防災拠点
開催日 12月2日
時間 10時～12時30分(受付:9時30分～)
場所 すすき野小学校・体育館
避難所訓練
備蓄倉庫見学
横浜市防災ビデオ放映
ペット避難所
災害時学習
二次訓練
心肺蘇生法(AED)
媒体体験
応急処置
消火器

5 いざという時に備えた様々な取組
 災害時の情報の取り方を確認した
 帰宅困難時の対応を確認した
 津波からの避難のポイントを確認した
 各種マップで自宅の周りを確認した
 応急手当を確認した
● チェックできた数



(上記のチラシは児童の昇降口においてあります)



～わが家の地震対策(横浜市青葉区版)より抜粋～

「ご自宅周辺の指定避難場所は知っていますか?」「3日分の水や食料は備蓄していますか?」このような調査はいくつか行われていますが、だいたい70%ぐらいの家庭で取り組んでいるとの結果が出ています。少しでも家庭での防災意識を高めるために、地域の防災訓練に参加するのも良いのではないのでしょうか。すすき野小学校地域防災拠点では、12月2日に本校の校庭と体育館で防災訓練が行われます。見て・聞いて・体験して学ぶことができる内容です。ぜひ、家庭での話し合いの手段としてご活用ください。